



# 本庄ロータリークラブ 週報 No.51-23

国際ロータリー第2570地区 第4グループ

第2454回(号外) 例会 2013年12月12日(木)  
卓 話

会 長 矢島淳一 会長エレクト 萩原達夫 副会長 笠原 勝 飯塚明男 幹 事 巴 高志  
2013~14年度国際ロータリー会長 ロン D.バートン 第2570地区ガバナー 中井眞一郎

進 行 : SSAチーフ 茂木 正 点 鐘 : 午後12時30分 矢島淳一 会長 ソング: 我らの生業・四つのテスト

## 会長挨拶



### 矢島淳一会長

皆さん、こんにちは。朝晩、寒さが厳しくなってきました。雨が少なく乾燥して風がやわらかくなっています、体調管理には充分お気をつけください。12月

第二例会ご出席いただきまして誠にありがとうございます。本日のお客様をご紹介します。不動ヶ岡不動尊總願寺住職山口真司様です。山口住職には後ほど、卓話を宜しくお願い致します。今月は、家族月間です。19日に予定しておりますクリスマス例会に会員の方のほか、多くの御同伴にてのご参加いただき、まことにありがとうございます。後ほど、親睦委員会よりお礼と、説明がありますので宜しくお願い致します。さて、7日土曜埼玉グランドホテル深谷にて12時より臨時会長、幹事会が開催され、ガバナー補佐の件で協議しました。例会終了後パスト会長会にて報告、協議を行う予定にしています。パスト会長の皆様には宜しくお願い致します。つぎに、本年度は中井ガバナーの方針によりガバナー月信が冊子にて届きませんが、メールにて先日第六号が配信されました。地区大会の報告がメインですが各種表彰の中で、財団のマルチプル・ポール・ハリス・フェローを当クラブの高柳育行ガバナーノミニの受賞報告が載っています。おめでとうございます。それから、青少年委員会が9月27日本庄西中学校で行いました、青少年希望の風講演会の記事が写真入りで大きく掲載されています。後ほど、幹事報告にてお話があると思いますが、私の方からも、改めて、開催に対して御世話になった方々に御礼申し上げます。ありがとうございました。もうひとつ、地区の報告を致します。青少年奉仕委員会の中の、青少年交換委員会主催で12月8日日曜日1時半より紫雲閣にて第42期派遣学生帰国報告会が開催されました。私が、代表で行って来ました。本庄、本庄南クラブがホストしました、神川の柳井美

歌さんが台湾の一年間の報告はじめ、行田、ぎょうださくらの滝瀬晏子さんがインドネシア、秩父の江野桃花さんがブラジル、岡部、深谷東、深谷ノースの鏡由紀乃さんがメキシコをそれぞれスライドを交えて20分程度ずつ立派に報告しました。5年ほど前本庄も児玉の折原さんをアメリカに送り、ポール君を迎えましたが、未来を担う青少年の育成に役に立つ大事なプログラムの一つだなと感じました。

## 幹事報告

### 巴 高志幹事



- 1.ガバナー月信Vol.6が届いています。
- 2.埼玉腎・アイバンクから会報が届いておりますので、お持ち帰り下さい。
- 3.こだま青年会議所の新年名刺交換会のご案内が届いています。

## 地区・委員会報告

### 会長エレクト

### 萩原達夫会員



皆さんこんにちは、次年度のSAAは八木茂之さんになりました。そして次々年度の会長は茂木 正さんで幹事に金子 章さんに決まりました。

## 親睦委員会

### 今泉憲治委員長



皆さんこんにちは、いよいよクリスマス例会も一週間となりました。先週一等10万円のビザチケットと申し上げましたが多くの方に行き渡る方が良いだろうとの委員会の合意で一等は5万円という事でやらせて頂きますのでご了解お願いします。またその時に会費の方も徴収させていただきますので宜しくお願いします。

## 卓 話

### 山口真司様



節分のお話をさせていただきますと立春、立夏、立秋、立冬の前日の節分と実は4回ありまして、なぜ立春の節分だけが行われるかと言うと新しい春が来て

実り多い春の前に全ての悪い物をはらって良い春を迎えようと言うことで日本では大事にされています。節分には豆をまきますが意味があり、豆には霊的な作用があり実際食べていまして、とうふ、醤油、豆から出来ている健康食品は沢山あり、豆は元々良質の食べ物でした。ですので節分には歳だけ豆を食べましょうという習慣があるのです。またお寺では、お金やお菓子をまき自分の大事な物を人に差し上げて喜んで頂く、そして厄を落とすと言う意味があるのです。

今の節分の形態になったのは江戸時代の初め頃と言われおり、お寺や神社で節分にはお金やお供物を施すようになったのです。私どもの節分は今から370～80年前、江戸時代の初めから行われている行事とされています。一番の特徴は3匹の赤、青、黒の鬼がいる事です。赤鬼は大きな松明を持っている。青鬼は剣を持っている。黒鬼はゴン棒を持っている。それぞれに意味があり、お不動様は背中に剣を背負っていらして、どうか不動様この火の中にいらしゃいと全身全霊かけて魂を火の中に呼ぶのです。その火を持って鬼がまく事で皆に福をまくのです。

煩惱は108あり、この108の煩惱の核となるのは3つしかなく、3つはとん、仁、知、とんとはむさぶり、仁は怒り、知は愚かさであります。この3つが大きくなると鬼になるよと言うのですね、実は人間の心の中にも鬼は潜んでいますよ。赤鬼は怒ちゃだめだよ。青鬼は欲深い人。黒鬼はこの道理が解らない。赤青黒色は仏教の煩惱の色で表しているのです。なぜか人が寄ってこ

なくなった鏡をみると鬼になっていた。寂しくてお不動様に相談に行きますと不動様は、お前は人に意地悪、怒ってばかりいる。人が困っている時にも何も上げないではいか、貧しい人を見れば笑っている。お前はお金は持っている、それが本当に偉いか。本当に偉いには周りからすかれています、何も無くても人が寄ってくる。これが一番の幸せなんだよ。明日から立春だから皆に春が来る日だからそれを持って皆さんに施しなさいお不動様に徳を積みさい、そうすれば新しい春には元の人間に戻れるよ。よは自分も反省しなさい。そして施しをしなさい。そしてお不動様の火を赤鬼が持つという事です。最後に私達は時として鬼の心を持っています。時として怒りにふれてしまう事もあります。必要以上に欲をかく事があります。そして必要以上に人を偏見に見てしまう事があります平等の心の道理が解らない事をしてしまうことがあります。節分にはその自分の心の鬼を追い払う訳です。

### ニコニコBOX

#### 山口真司様

卓話をさせていただきます、宜しくお願い致します。

#### 加藤玄静会員

山口真司様何時も大変お世話になります。法話宜しくお祈りします。

矢島淳一・巴 高志・今泉憲治・渋谷修身・茂木 正・萩原達夫・関根 貢・岡崎正六・福島文江・高橋福八・野田貞之・竹並栄一郎・春山茂之・戸谷清一・渋沢健司・佐藤賀則会員以上です。¥20,000

#### 出席報告

会員数	出席免除会員数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
75名	9名	66名	39名	74.2%

#### 次回プログラム発表

クリスマス例会

12月19日(木)18時30分～



#### 編集後記

月1回執行部会議と題し理事会の一週間前に『都わすれ』にて会議を開催しています。

1ヶ月の例会の流れから始まり各委員会の事業、問題点等各委員長から提案され参加者から熱く意見交換が交わされています。

そして、矢島会長の情熱(おもい)を叶えるべく一枚岩となっている会議です。

#### 広報雑誌委員会

金井福則・山田喜一・金沢喜作・関根 貢

■例会日 毎週水曜日 12:30～13:30

■事務所 埼玉グランドホテル本庄700号

〒367-0041 本庄市駅南2-2-1

TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

■例会場 埼玉グランドホテル本庄

Eメール [honjorc@themis.ocn.ne.jp](mailto:honjorc@themis.ocn.ne.jp)

ホームページ

<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>